



北アフリカ地域ニュース

エジプト：シュラー評議会選挙最終結果 (6月18-20日付現地各紙)

- 6月18日、シュラー評議会選挙の決選投票が行われた。
(注：シュラー評議会は、大統領や人民議会に対する諮問機関で、立法権は有さない。任期6年、定数264。定数の3分の1を大統領が指名し、残り3分の2の半数を3年ごとに改選する。今回の選挙では88議席が改選され、6月11日に第一回投票が、過半数を獲得できなかった選挙区で18日に決戦投票が行われた。)
 - 今回の決選投票では、候補者31名が16議席を巡って争い、11県11選挙区1,372の投票所で投票が実施された。
 - 11選挙区中、ソハーグ、アスワン、アシユート、ミニヤ、ガルビーヤの5県で2議席、ブハイラ、北シナイ、南シナイ、ケナ、カフル・エル・シェイク、モノフィーヤの6県で1議席を巡って投票が行われた。(注：第一回投票の結果、17議席について決選投票が行われることになっていたが、1議席が無投票で確定した為、16議席を巡って争われた。)
- 19日、アンドラーウィス選挙管理委員会委員長が発表した決選投票結果。
 - 16議席中、与党国民民主党 (NDP) が14議席、無所属候補が2議席を獲得。
 - 今回の決選投票における有権者数は419万5,669人、実際に投票した人の数は80万8,034人、有効投票数79万4,450票、投票率は19.26%。
 - この結果、今回選挙で改選される88議席中、与党NDPが84議席、タガンマア党が1議席、無所属が3議席を獲得した。
- ロンドン発行「ハヤート」紙 (20日付)
 - 今回のシュラー評議会選挙で、与党NDPは、第一回投票で獲得した70議席に決選投票で獲得した14議席を加えて84議席を獲得したが、野党やムスリム同胞団は、タガンマア党の1議席を除いて、議席を獲得できなかった。
 - 無所属で当選した3名はNDPに加わる予定であり、同党は88議席中87議席を獲得することになる。
- 独立系「アルマスリ・アルヨウム」紙 (19日付)
 - 18日の決選投票では、ほとんどの選挙区で投票率が低く、誰も投票所に足を運ばなかった選挙区もある。
 - 市民団体によれば、あらかじめチェックが付された投票用紙がまとめて投函されたり、特定候補者の利益になるように、投票に来た有権者が投票所へ立ち入ることを禁止されたり、治安当局が投票プロセスを妨害するなどの行為が行われた。
 - 投票率が低かった理由の一つに、開門が遅れた投票所が存在することが挙げられる。